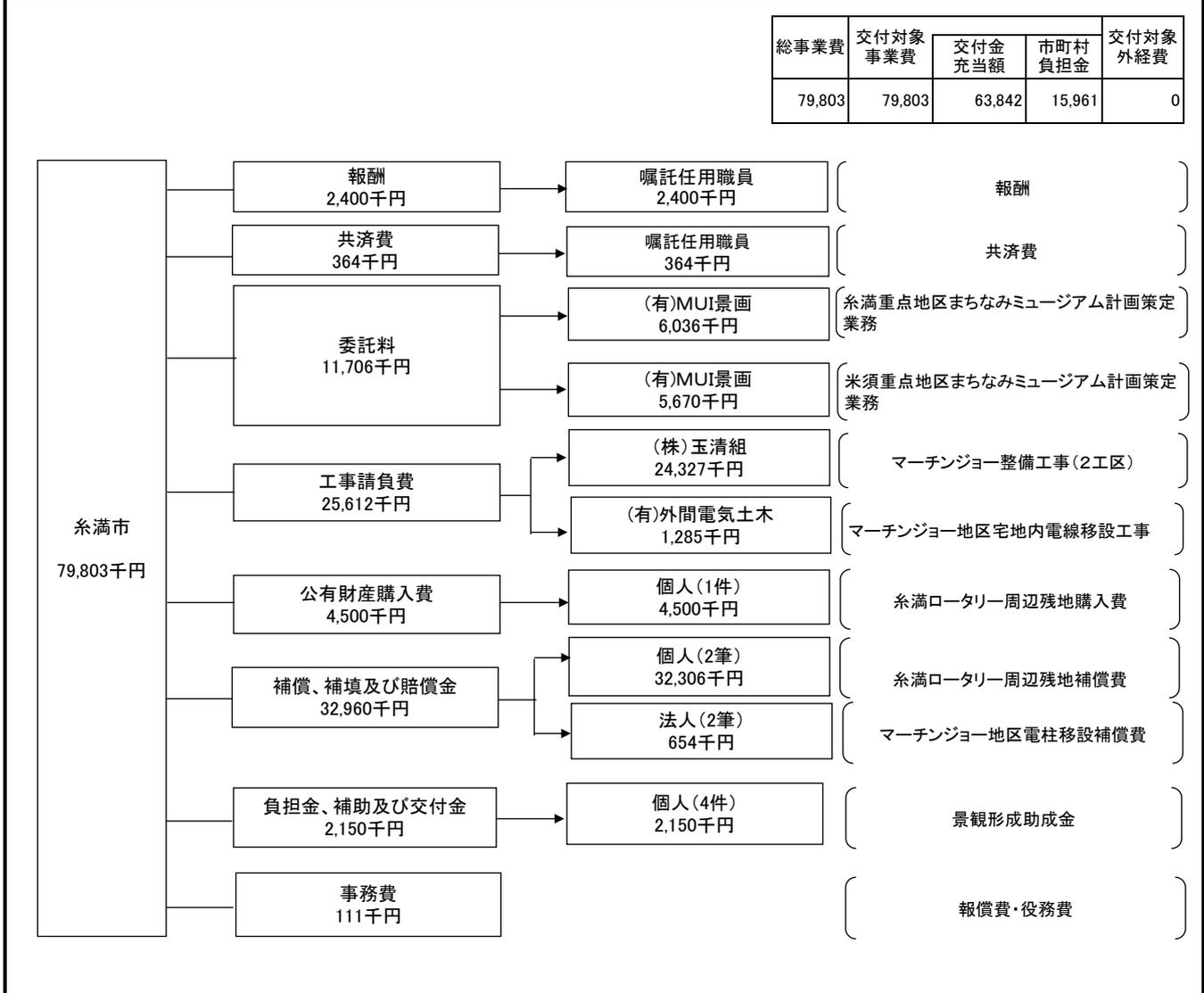


市町村名		糸満市									
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】											
事業番号・事業名	1-② 沖縄らしい風景づくり事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-エ						
	担当部課名	建設部 都市計画課		事業実施(予定)年度	平成24~令和2年度	観光客の受入体制の整備					
				沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(1)						
事業内容	風景づくり計画に基づく景観形成事業を実施することにより、観光地としての魅力向上を図る。										
効果発現年度	□当年度 ■後年度(R2年度)										
実施方法	■直接実施 ■委託 ■補助 ■負担 □その他()										
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H27年度		H27年度(繰越)		H28年度		H29年度		H29年度(繰越)	
		(a)当初予算額	37,200	-	58,771	97,416	-	(b)予算現額	20,213	-	55,948
	(c)増減額(b-a)	▲16,987	-	▲2,823	▲14,551	-	(d)繰越額	0	20,213	0	7,032
	A.計(b+d)	20,213	20,213	55,948	82,865	7,032	B.執行済額	0	18,705	55,315	75,833
	うち交付金充当額	0	14,964	44,252	60,666	3,176	次年度繰越額	20,213	0	7,032	0
	執行率(%) (B/A)	0.0%	92.5%	98.9%	91.5%	56.5%	予算の状況の説明 ・重点地区助成金において当初予定の7件に対し、4件の実施に留まった。 ・マーチンジョー地区電柱移設補償費に係る補助金額の精査に伴い、執行残が3,062千円発生した。				
	活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況							
				H26年度	H27年度	H28年度	H29年度				
		糸満重点地区まちなみミュージアム計画策定	目標	()	(ワークショップ等開催)	(ワークショップ等開催)	(計画策定)				
			実績		ワークショップ等開催	ワークショップ等開催	計画策定				
米須重点地区まちなみミュージアム計画策定		目標	(集落部会開催)	(集落部会開催)	(集落部会開催)	(計画策定)					
		実績	集落部会開催	集落部会開催	集落部会開催	計画策定					
山巔毛公園整備に向けた事業用地取得(1筆)		目標	(用地取得交渉実施)	(用地取得交渉実施)	(用地取得交渉実施)	(用地取得交渉実施)					
	実績	用地取得交渉実施	用地取得交渉実施	用地取得交渉実施	用地取得交渉実施						
ジョーグラー重点地区整備工事(2工区)	目標	()	()	((1工区)実施)	((2工区)実施)						
	実績			(1工区)実施	(2工区)実施						
重点地区景観形成への支援((都市景観形成(屋根瓦等の工事)に係る助成金))	目標	(実施)	(実施)	(実施)	(実施)						
	実績	実施	実施	実施	実施						
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・糸満重点地区まちなみミュージアム計画を策定した。 ・米須重点地区まちなみミュージアム計画策定した。 ・山巔毛公園整備に向けた事業用地取得交渉を実施した。 ・ジョーグラー重点地区整備工事(2工区)を実施した。 ・重点地区景観形成への支援を実施した。 										
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標値(R2年度)				
	糸満重点地区まちなみミュージアム計画策定完了	目標	()	()	()	(完了)	()				
		実績				完了					
	米須重点地区まちなみミュージアム計画策定完了	目標	()	()	()	(完了)	()				
		実績				完了					
	山巔毛公園整備に向けた事業用地取得(1筆)	目標	()	()	()	(用地取得)	()				
		実績				用地取得					
ジョーグラー重点地区整備工事完了(2工区)	目標	()	()	((1工区)完了)	((2工区)完了)	()					
	実績			(1工区)完了	(2工区)完了						
助成金による景観形成整備の完了	目標	()	()	()	(完了)	()					
	実績				完了						
【R2成果目標】 事業の実施後の観光満足度調査において、糸満地区と米須集落地区における風景に対する評価「満足」90%以上	目標	()	()	()	()	90%以上					
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・糸満重点地区まちなみミュージアム計画策定を完了した。 ・米須重点地区まちなみミュージアム計画策定を完了した。 ・山巔毛公園整備に向けた事業用地を取得した。 ・ジョーグラー重点地区整備工事(2工区)を完了した。 ・重点地区景観形成への支援として4件の支援を実施した。 										

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>・まちなみミュージアムの計画策定においては、地区の歴史性を鑑みる必要があるが、これに詳しい人物が極めて希少であったため、ヒアリング等のデータ集積に時間を要した。</p>	<p>・景観行政において、地区の歴史性に詳しい人物の確保が必要であるが、これに関して詳しい人物が極めて希少であるため、今回ヒアリング等を行った方々、またそこからさらにネットワークを広げていくことで、新たな情報収集を行う地域との連携、協力体制の構築を図っていく。</p>
今後の取り組み方針		
<p>・糸満重点地区まちなみミュージアム、米須重点地区まちなみミュージアムの実施計画に向けて、地域住民と協働しながら、現地調査や意見交換などを行い、施設整備計画を進めていく。</p>		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流れ、点検、評価目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<p>○委託事業者はこれまで本市の風景づくりを理解し、且つ指名競争入札において落札した実績から、妥当であると考えます。</p> <p>○景観形成負担金の受益者は5割を負担しており、負担関係は妥当であった。</p> <p>○費用、使途については取組検証結果からも、事業目的に沿った様相を示していると判断できることから、概ね計画通りに推進できているため適正であると考えます。</p>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		糸満市					
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-③ 糸満のくらし体感施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-イ		
	担当部課名	経済観光部 商工観光課	事業実施(予定)年度	平成27年度～30年度	市場特性に対応した誘客活動の展開		
事業内容		本市を訪れる観光客や市民が、旧市街地の町並みや、「海人(うみんちゅ)のまち」に根付いてきた売り手と買い手同士の取引である相対売りなどの漁労文化、また沖縄の伝統文化を体験できる施設を整備し、文化継承及び観光誘客を図る。					
効果発現年度	□当年度 ■後年度(R2年度)						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H27年度	H28年度	H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	
		(a)当初予算額	4,793		21,633	-	
	(b)予算現額	6,782		24,536	-		
	(c)増減額(b-a)	1,989		2,903	-		
	(d)繰越額	0		0	13,579		
	A.計(b+d)	6,782		24,536	13,579		
	B.執行済額	6,782		10,957	13,100		
	うち交付金充当額	5,425		8,765	10,480		
	次年度繰越額	0		13,579	0		
	執行率(%) (B/A)	100.0%		44.7%	96.5%		
予算の状況の説明		実施設計を行う際に必要となった用地測量業務、土質調査業務、アスベスト調査業務、不動産鑑定手数料の補正増額を行った。また、不動産鑑定を行い用地購入費が増額となったため補正増額を行った。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	糸満のくらし体感施設実施設計の実施	目標	(基本設計実施)	()	(実施設計実施)	()	
		実績	基本設計実施		実施設計実施		
糸満のくらし体感施設駐車場用地取得100㎡	目標	()	()	(用地取得交渉)	()		
	実績			用地取得交渉			
達成状況説明	平成27年度に基本設計を完了し、平成29年度に用地測量、土質調査、建材調査(アスベスト含有調査)、実施設計、不動産鑑定及び用地取得を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標値(R2年度)
	糸満のくらし体感施設実施設計の完了	目標	()	(基本設計完了)	()	(実施設計完了)	()
		実績		基本設計完了		実施設計完了	
	糸満のくらし体感施設駐車場用地取得の完了	目標	()	()	()	(完了)	()
実績					完了		
【R2成果目標】 共用開始後1年目の目標 年間利用客数11万人 (市民9万人、観光客2万人)		目標					11万人
進捗状況説明	繰越事業となったが、糸満のくらし体感施設実施設計が平成30年6月に完了した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計を行うにあたり、施設の魅力を高めるため、外部委員等の意見を反映させる必要があり、調整に時間を要した。 ・建築確認申請において関係機関との調整に時間を要したため、事業を繰越することとなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部委員等の意見を反映させる上で問題点を共有し、進捗状況をうまく把握できるような工夫を行う。 ・関係機関との調整において工夫を行い情報共有を図っていく。

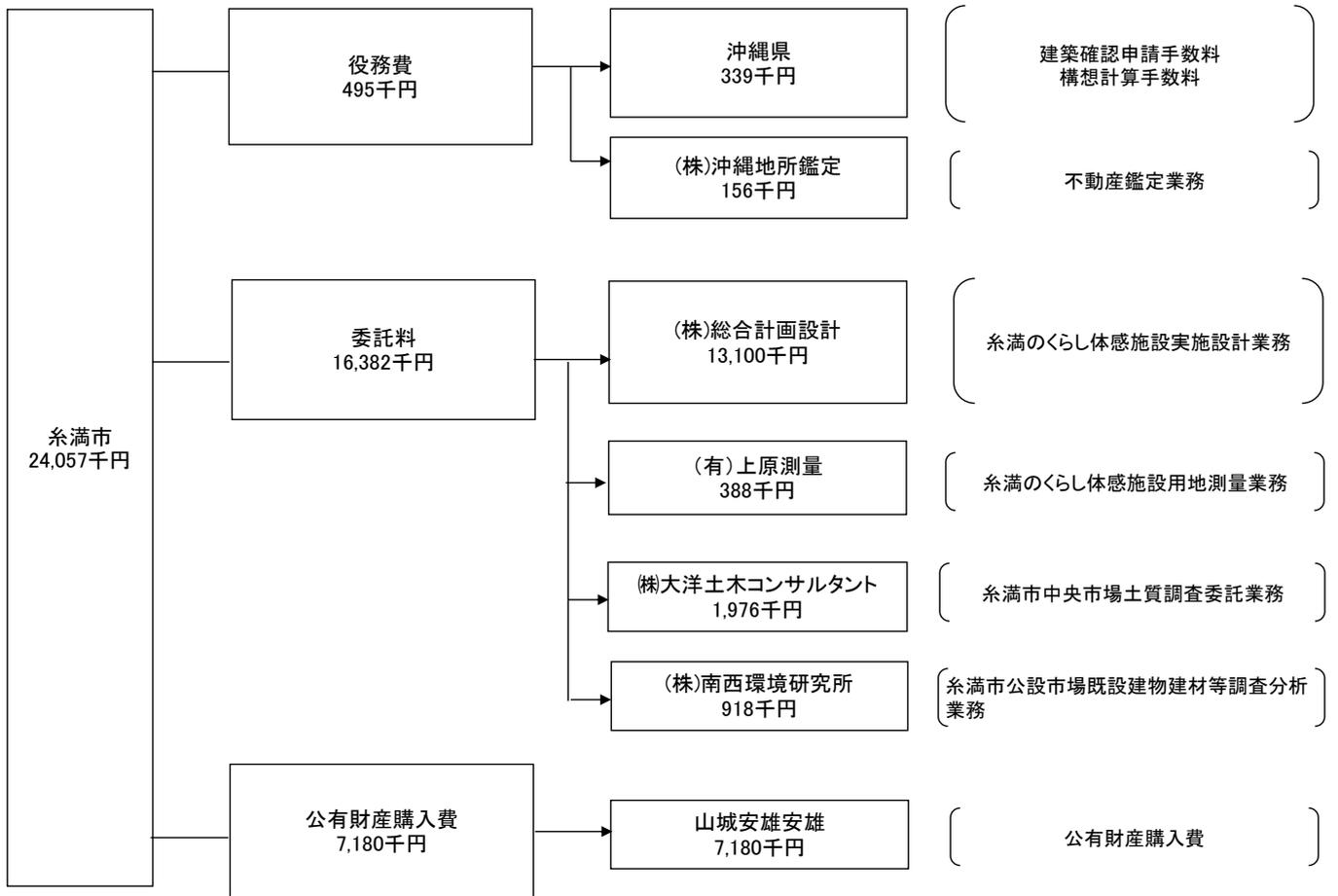
今後の取り組み方針

(糸満のくらし体感施設の建設)

- ・平成29年度の実施設計に基づき「糸満のくらし体感施設」を整備する。糸満のくらし体感施設整備を行うにあたり、安全確保のため磁気探査業務を行う。
- ・工事を円滑に行うため、工事監理を委託し建設工事を推進する。
- ・上記業務を行うにあたり、工事事業者等と入念に調整を行い、工事の進捗状況を共有し建設工事を円滑に行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
24,057	24,057	19,245	4,812	0



資金の流 れ、費 目・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は糸満市契約規則に基づき指名競争入札及び見積もり合わせにより実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不用額が5%未満であることから、予算規模については、適正な規模であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費用・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	糸満市
------	-----

平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2-① 省エネ設備化推進事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(3)-ア
担当部課名	建設部 都市計画課	事業実施(予定)年度 平成24~29年度	地球温暖化防止対策の推進
		沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(1)

事業内容	環境にやさしい(CO2削減)取り組みを進めるため、公共施設の照明にLED対応器具を導入する。
------	--

効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R1年度)
--------	--

実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()
------	--

予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	27年度	27年度(繰越)	H28年度	H29年度	H29年度(繰越)
		(a) 当初予算額	90,295	-	66,684	10,800
(b) 予算現額	90,295	-	66,684	266,133	-	
(c) 増減額(b-a)	0	-	0	255,333	-	
(d) 繰越額	0	50,000	0	0	255,377	
A. 計(b+d)	90,295	50,000	66,684	266,133	255,377	
B. 執行済額	40,295	41,904	40,500	10,756	190,786	
うち交付金充当額	32,235	33,524	32,400	8,604	152,629	
次年度繰越額	50,000	0	0	255,377	0	
執行率(%) (B/A)	44.6%	83.8%	60.7%	4.0%	74.7%	
予算の状況の説明	不用額64,591千円は、実施設計後に特別単価調査をしたところ、部材単価が実施設計額よりも安価になったため。					

活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)	達成状況			
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
西崎運動公園大型照明施設省エネ化実施設計の実施	目標	(実施)	()	()	()
	実績	実施			
西崎運動公園大型照明施設省エネ化工事の実施	目標	(実施)	()	()	()
	実績	実施			
達成状況説明	西崎運動公園大型照明施設省エネ化実施設計及び西崎運動公園大型照明施設省エネ化工事(3件)を実施した。				

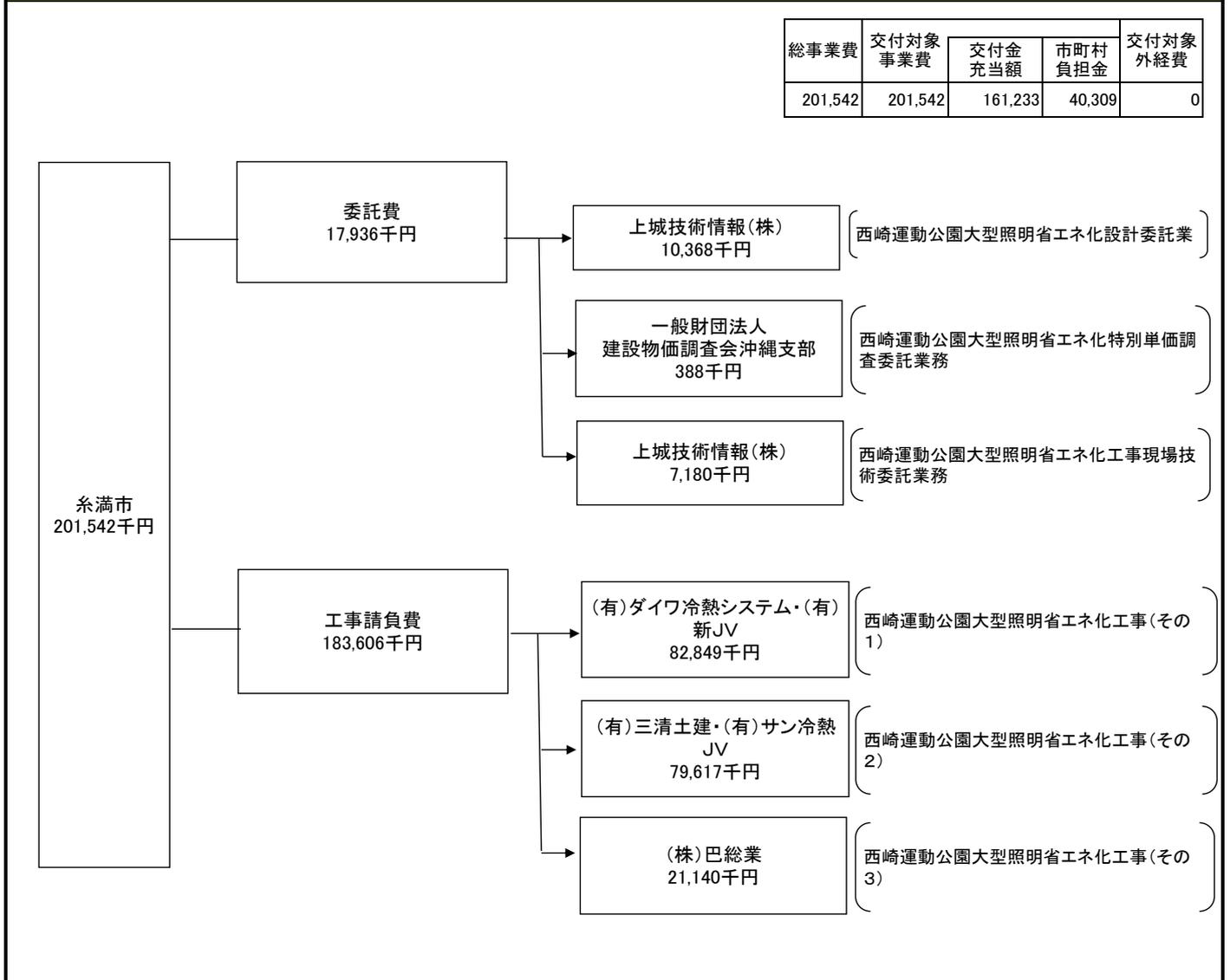
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)	基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(R1年度)
			西崎運動公園大型照明施設省エネ化工事の完了	目標	()	(完了)
	実績		完了			
[R1成果目標]	西崎運動公園内のCO2を年間180,000kg削減	目標				180,000kg
進捗状況説明	平成29年12月に実施設計が完了し、平成31年3月に大型照明施設省エネ化工事(3件)が完了した。					

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>・本市は、エネルギーパーク認定市として新エネルギーの活用及びCO2の削減に取り組んでいる。また、本市はアマチュアスポーツのメッカとして取組を行っており、その中心となる西崎運動公園内の照明施設をLED化することにより、本市の地域温暖化対策の取り組みを観光客、地元住民、他地域へのPRを行うことが出来るようになることから陸上競技場・球場・多目的広場にある大型照明のLED化を実施した。</p>	<p>・LED照明を導入することにより、CO2の削減につながり、本市の地球温暖化対策の取り組みのPRにつながり、地域の付加価値を高めることに繋がるものである。さらに、西崎運動公園施設の大型照明をLED化することにより、本市が進めるエコへの取り組みが推進される。</p> <p>・西崎運動公園施設の大型照明がLED化されたことのPR方法を検討する必要がある。</p>

今後の取り組み方針

・今後、西崎運動公園施設の大型照明がLED化されたことをPRする必要がある。例えば、屋外灯がLED化され省エネ化されていることのPRを行う為の看板設置、本市ホームページ、広報誌への掲載などを検討する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
-	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負業者を指名競争入札により決定しており、妥当であると考えられる。 ○請負額は適当であり、委託契約がしっかり行える落札率だと考えられる。 ○費目等は委託業務完了時に検査を実施しており、その段階で精査も行っているため妥当であったと判断出来る。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	糸満市
------	-----

平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	4-③ 多言語観光案内サイン整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ
担当部課名	経済観光部 商工観光課	事業実施(予定)年度 平成29年度	観光客の受入体制の整備
		沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(1)

事業内容	外国人等の観光客の利便性向上・周遊促進を図るため、多言語対応の観光案内サインを整備する。
------	--

効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)
--------	---

実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()
------	--

		H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	R2年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	(a) 当初予算額	10,000	-			
	(b) 予算現額	10,000	-			
	(c) 増減額(b-a)	0	-			
	(d) 繰越額	0	10,000			
	A. 計(b+d)	10,000	10,000			
	B. 執行済額	0	9,512			
	うち交付金充当額	0	7,609			
	次年度繰越額	10,000	0			
	執行率(%) (B/A)	0.0%	95.1%			
	予算の状況の説明	関係機関、地主との調整により不測の日数を要し、全額繰り越した。				

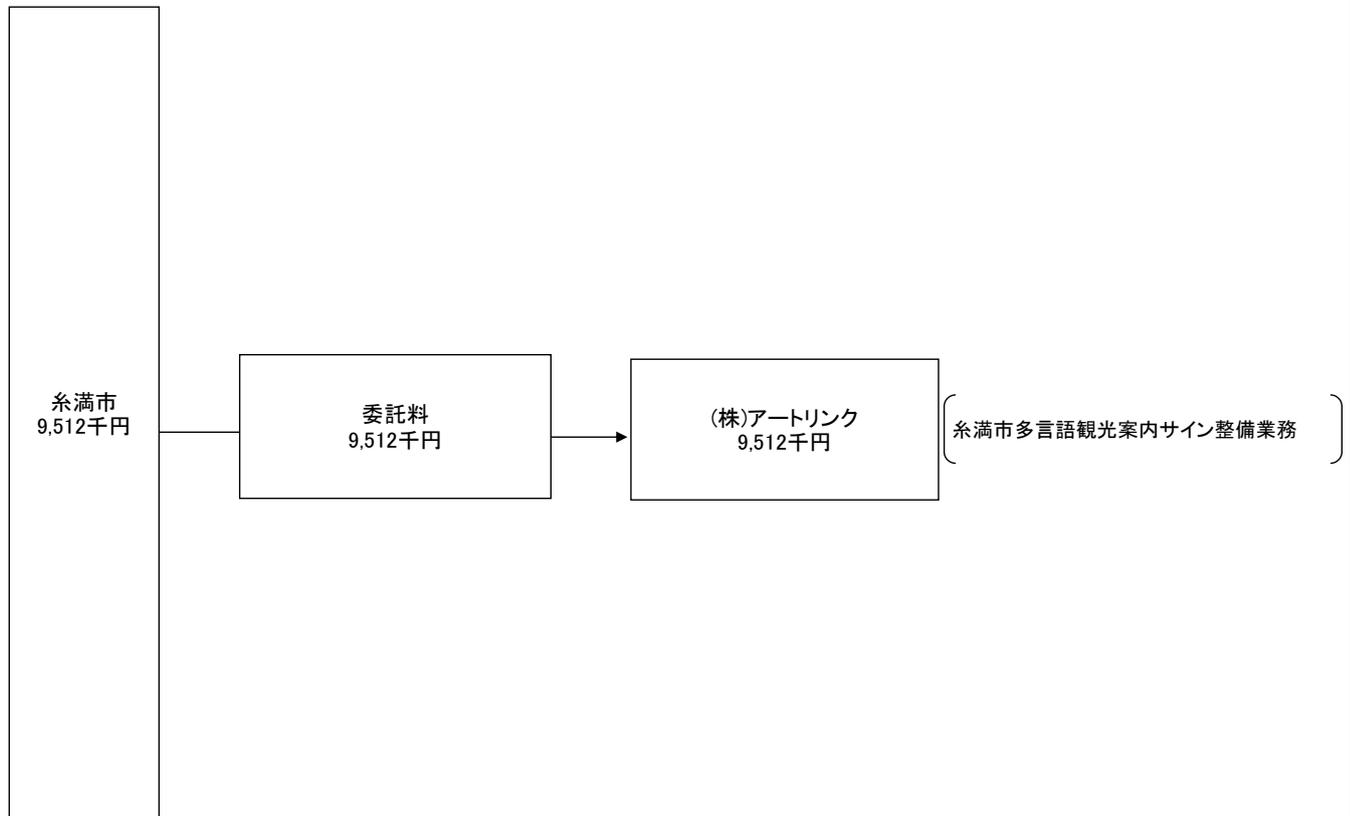
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)	達成状況			
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
多言語観光案内サインの設置(経路案内板9箇所、説明板10箇所)の実施	目標	経路案内板9箇所、説明板10箇所	()	()	()
	実績	経路案内板10箇所、説明板6箇所			
	目標	()	()	()	()
	実績				
達成状況説明	多言語観光案内サインの設置(経路案内板10箇所、説明板6箇所)を実施した。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)	基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(年度)
		目標	()	(完了)	()	()
	実績		完了			
	目標	()	()	()	()	()
実績						
進捗状況説明	経路案内板10箇所及び説明板6箇所は、平成31年3月に供用開始した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> 施設の完成で、観光客への案内方法が確保されたことにより、今後この施設の活用に向けて、具体的に取り組む必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光客への施設の活用に向けた実施体制を確立する。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> 本市の観光案内パンフレット等に活用し、案内看板があることの周知等を行う。 		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

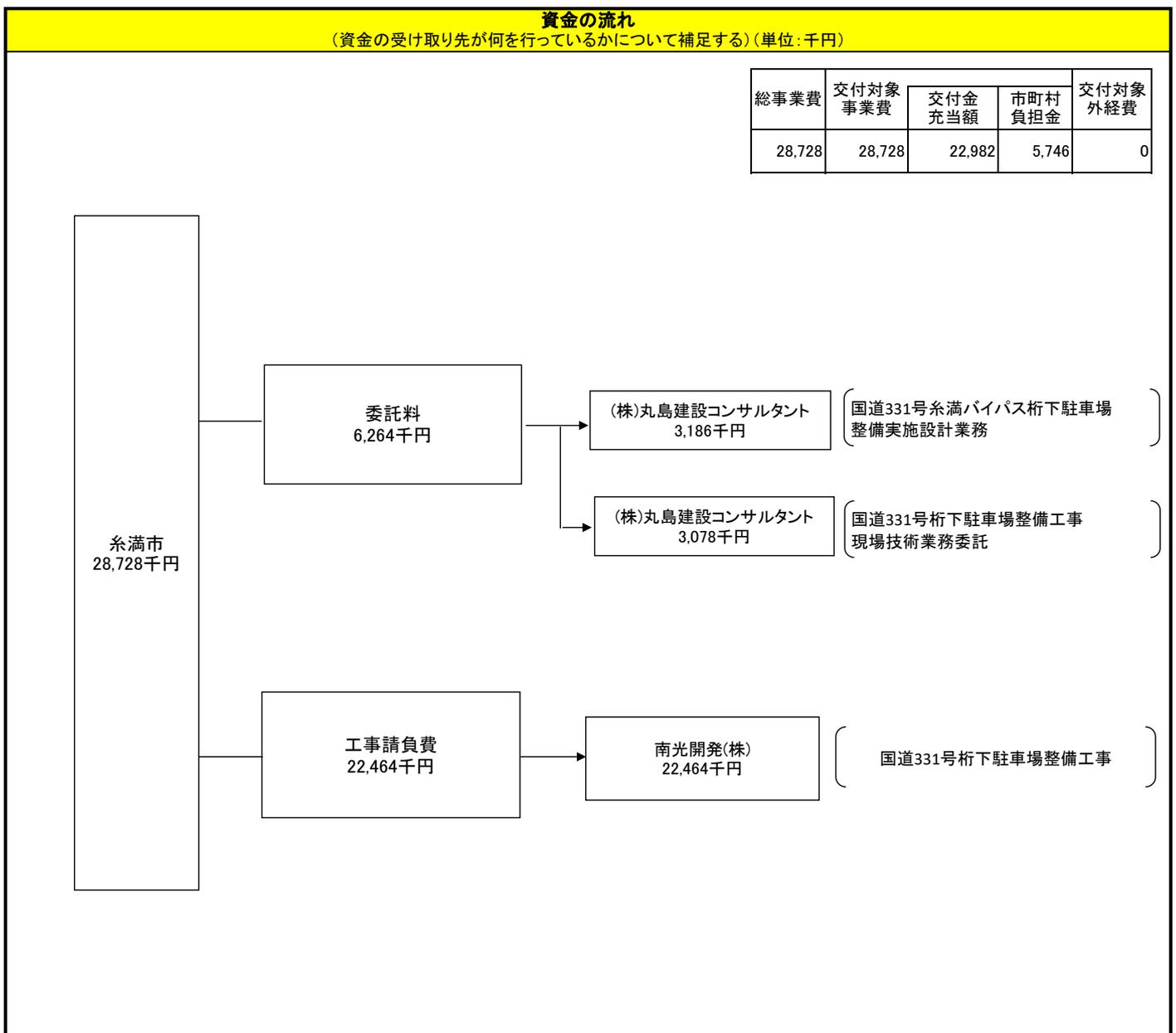
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
9,512	9,512	7,609	1,903	0



資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定はプロポーザルにより実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額が488千円であり、適正な規模であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	糸満市						
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-④	国道331号糸満バイパス桁下駐車場整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ		
担当部課名	経済観光部 商工観光課	事業実施(予定)年度	平成29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備		
事業内容	観光施設等の受入体制の充実させるために、道の駅いとまん付近に在る国道331号糸満バイパス桁下を駐車場として整備し、観光客の更なる誘客、物産品の販売促進を図る。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	R2年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	30,509	-			
		(b) 予算現額	30,509	-			
		(c) 増減額(b-a)	0	-			
		(d) 繰越額	0	27,323			
		A. 計(b+d)	30,509	27,323			
	B. 執行済額		3,186	25,542			
	うち交付金充当額		2,548	20,433			
	次年度繰越額		27,323	-			
	執行率(%) (B/A)		10.4%	93.5%			
予算の状況の説明		関係機関との調整により実施設計に不測の日数を要し、現場管理費と工事請負費に係る27,323千円を繰り越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	国道331号糸満バイパス桁下の駐車場整備	目標	(整備実施)	()	()	()	
		実績	整備実施				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	平成29年度現年に実施設計を完了し、平成30年度(繰越)に駐車場整備工事を発注し、整備工事を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(年度)
	駐車場の整備完了	目標	()	(完了)	()	()	()
		実績		完了			
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	国道331号糸満バイパス下駐車場は、平成30年10月に共用開始した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>・本施設が完成したことを契機に、道の駅いとまんへのさらなる観光客の誘客、物産品の販売促進を図る必要がある。</p>	<p>・本施設の周知を図ることにより、道の駅いとまんへのさらなる観光客の誘客、特産品の販売促進に繋げる。</p>
今後の取り組み方針		
<p>・道の駅いとまんパンフレット等を活用し、本施設の周知を図り、観光客の誘客、特産品の販売促進を確立する。</p>		



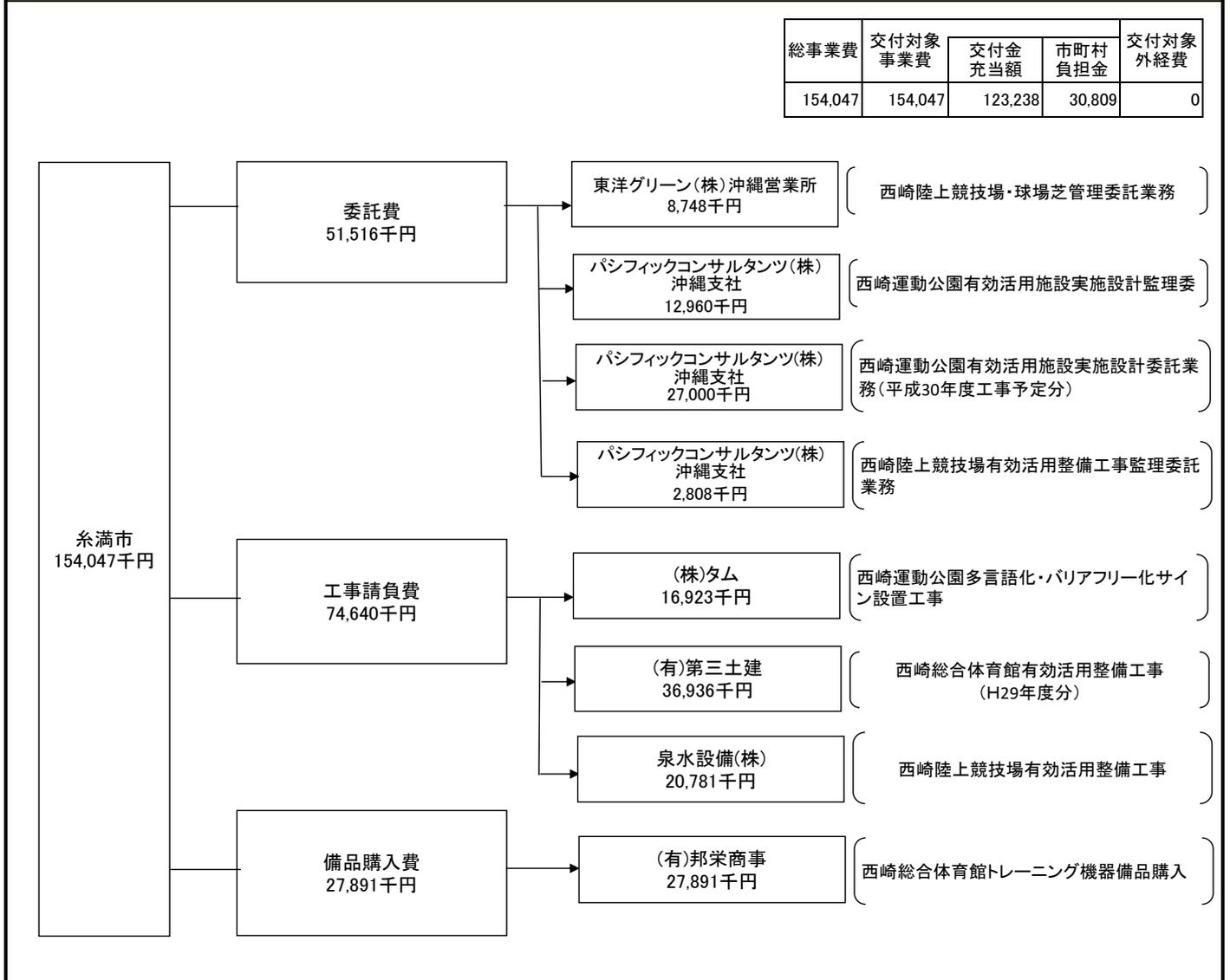
資金の流 れ、費 目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額が1,781千円であり、適正な規模であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		糸満市					
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	9-① 運動公園・体育施設機能強化事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-2-(1)-イ		
	担当部課名	建設部 都市計画課		事業実施(予定)年度	平成24~30年度	「スポーツアイランド沖縄」の形成	
				沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(1)		
事業内容	スポーツ観光の一層の充実を図るため、本市の拠点施設である運動公園・体育施設の機能強化を図る。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	27年度		27年度(繰越)	H28年度	H29年度	H29年度(繰越)
		(a) 当初予算額	152,324	-	14,551	8,813	-
		(b) 予算現額	161,612	-	30,751	154,048	-
		(c) 増減額(b-a)	9,288	-	16,200	145,235	-
		(d) 繰越額	0	133,657	0	0	70,380
		A. 計(b+d)	161,612	133,657	30,751	154,048	70,380
		B. 執行済額	17,900	130,562	29,916	83,668	70,380
		うち交付金充当額	14,320	104,449	23,932	66,934	56,304
		次年度繰越額	133,657	0	0	70,380	0
		執行率(%) (B/A)	11.1%	97.7%	97.3%	54.3%	100.0%
予算の状況の説明		機能強化工事にあたって、利用制限について、管理者との調整に不測の日数を要したことから、工事請負費70,380千円を繰り越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	・西崎陸上競技場・球場の芝管理 ・西崎総合体育館の整備及び実施設計の実施 ・西崎陸上競技場の整備の実施	目標	(実施)	()	()	()	
		実績	実施				
	・西崎運動公園の多言語化・バリアフリー化サイン設置の実施 ・西崎研修センターバリアフリー化実施設計の実施	目標	(実施)	()	()	()	
実績		実施					
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・西崎陸上競技場・球場の芝管理を実施した。 ・西崎総合体育館 トレーニング室機能強化、機器更新、多言語化・バリアフリー化サイン設置、メインアリーナ床機能強化実施設計、ウエイトトレーニング室新設実施設計を実施した。 ・西崎陸上競技場の防災機能強化整備工事を実施した。 ・西崎運動公園の多言語化・バリアフリー化サイン設置を実施した。 ・西崎研修センターバリアフリー化実施設計を実施した。 						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(年度)
	・西崎陸上競技場及び西崎球場の合宿数増加 9団体(H27)→13団体(H29)	目標	()	(11団体)	(13団体)	()	()
		実績		11団体	11団体		
	・西崎総合体育館の整備及び実施設計の完了 ・西崎陸上競技場の整備の完了 ・西崎運動公園の多言語化・バリアフリー化サイン設置の完了 ・西崎研修センターバリアフリー化実施設計の完了	目標	()	()	(完了)	()	()
		実績			完了		
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・西崎陸上競技場及び西崎球場の合宿数増加に向けて取り組んだが、当初目標13団体の合宿誘致に対し、11団体の合宿であった。 ・成果目標の西崎運動公園の施設整備及び実施設計を完了することができた。 						

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・西崎運動公園の施設整備及び実施設計、西崎運動公園陸上競技場・球場の芝管理を実施した。こうした取組を行うことで、アマチュアスポーツのメッカ事業の拠点施設である運動公園・体育施設の環境が向上されることから、アマチュアスポーツ利用者の利用増が図られてきている。 ・全国規模の寿野球大会の開催、J1リーグのキャンプ実施により、高齢者の生きがいつくり、子供達が夢と目標を持つ機会の創出、周辺商業施設等への経済波及効果等が期待できる状況にある。 ・西崎運動公園陸上競技場・球場の芝管理を実施したことにより、寿野球大会の開催が行われ利用者増加につながっているが、芝管理を実施したことにより施設整備に利用制限をかけたことで、施設利用者数が短期的には減少するなど、思わしくない部分もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アマチュアスポーツ利用者の利用増が図られてきている現状において、実績をもとに、施設の利用者増に繋げるべく、シーズンオフ時期の合宿強化に取り組むことで、利用者の増に繋げていく必要がある。

今後の取り組み方針
<ul style="list-style-type: none"> ・西崎運動公園施設の整備や、芝管理により施設が機能強化された部分や、過年度の合宿実施状況などの実績のPRを行い、全国規模の大会誘致、シーズンオフ時期(夏場)の合宿誘致等へのアプローチに取り組んでいく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 れ、費 目 ・ 点 検 評 価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> ○請負業者をプロポーザル実施による随意契約及び指名競争入札により決定しており、妥当であると考えられる。 ○請負額は適当であり、委託契約がしっかり行える落札率だと考えられる。 ○費目等は委託業務完了時に検査を実施しており、その段階で精査も行っているので妥当であったと判断出来る。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		糸満市					
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	9-②	パークゴルフ場整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ	
	担当部課名	建設部 都市計画課	事業実施(予定)年度	平成27~29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	「スポーツアイランド沖縄」の形成 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	本市を訪れる方や市民に身近で手軽に行える運動に触れる機会を提供し、生涯スポーツ人口増加やスポーツアイランド沖縄の取り組みを一層充実させるため、生涯スポーツ施設等の整備に取り組む。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	27年度	28年度	28年度(繰越)	H29年度	H29年度(繰越)	
		(a)当初予算額	17,913	146,056	-	4,277	-
	(b)予算現額	17,913	146,056	-	33,923	-	
	(c)増減額(b-a)	0	0	-	29,646	-	
	(d)繰越額	0	0	54,782	0	29,452	
	A. 計(b+d)	17,913	146,056	54,782	33,923	29,452	
	B. 執行済額	16,825	91,274	52,239	4,471	25,538	
	うち交付金充当額	13,460	73,019	41,791	3,576	20,431	
	次年度繰越額	0	54,782	0	29,452	0	
	執行率(%) (B/A)	93.9%	62.5%	95.4%	13.2%	86.7%	
予算の状況の説明		不用額3,914千円は、伐採木の処分が変更を予定していた数量より実施数量が少なかったため(補足:伐採木の数量については、計量しなければ把握できないため)。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	パークゴルフ場芝管理機械の購入	目標	(購入)	()	()	()	
		実績	購入				
	パークゴルフ場フェンス設置工事の実施	目標	(実施)	()	()	()	
実績		実施					
達成状況説明	パークゴルフ場芝管理機械の購入及びパークゴルフ場フェンス設置工事を実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(年度)
	平成29年度(11月~3月)利用者数	目標	()	(8,125人)	()	()	()
		実績		3,893人			
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
進捗状況説明	・利用者数について、平成29年度11月から3月までの目標値8,125人に対し、実績値3,893人となり、47.9%の達成率となった。						

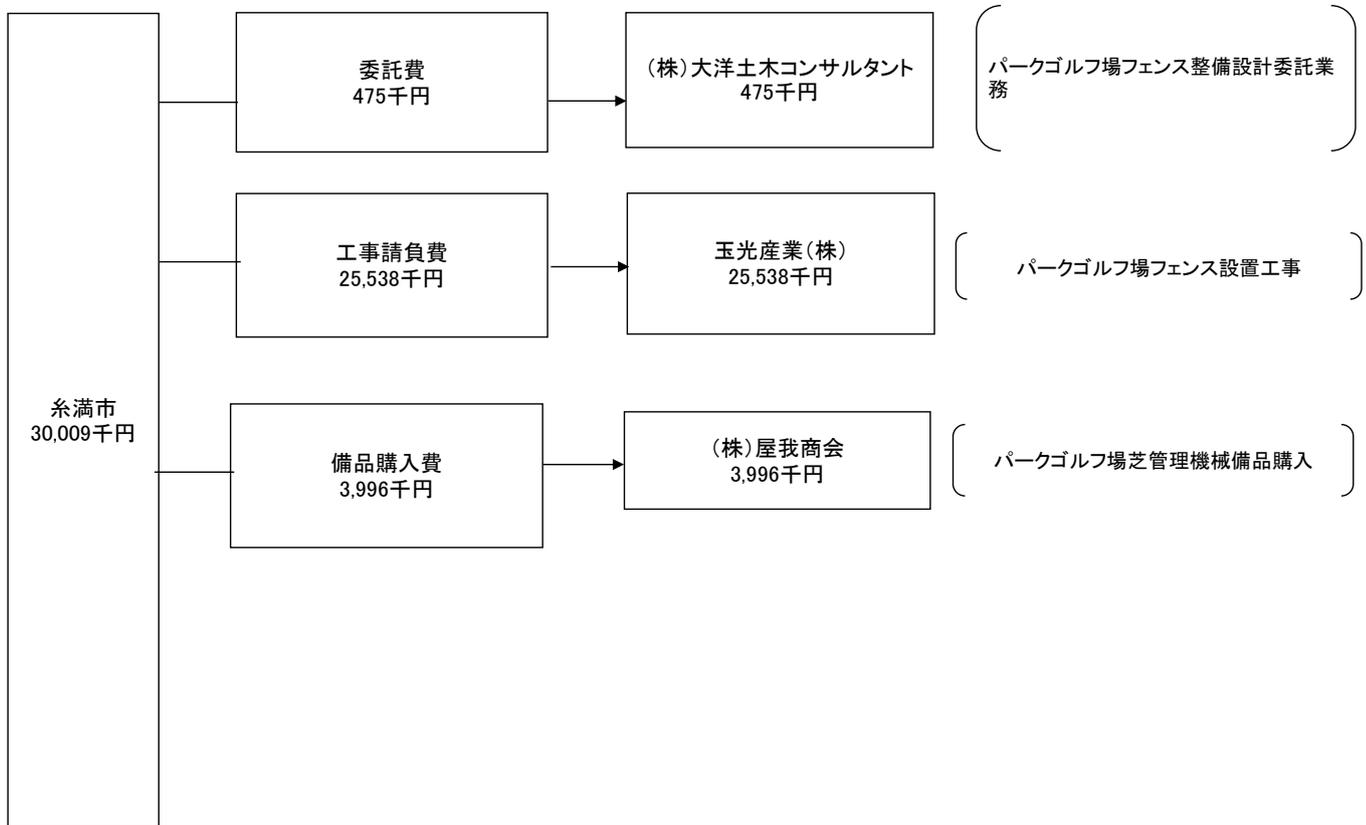
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	・利用者数について、平成29年度11月から3月までの目標値8,125人に対し、実績値3,893人となり、47.9%の達成率であったことから、成果目標の達成に向けて利用者の確保に取り組む必要がある。	・西崎パークゴルフ場を糸満市内外にPRするため、パークゴルフ場の周知・広報を強化する。

今後の取り組み方針

・利用者増加を目指し、市内外の周知方法として公告掲載、ポスター配布、案内看板設置等の策を講じる。
 ・公益社団法人 日本パークゴルフ協会の認定コースを取得し、公式大会を誘致し利用者増加を図る。
 ・利用者ニーズを聞き取りし、夏場(4月から9月)の閉園時間を18時から19時までに延長し、利用者増加を図る。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
30,009	30,009	24,007	6,002	0



資金の流 れ、費目 の点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負業者を指名競争入札により決定しており、妥当であると考えられる。 ○請負額は適当であり、委託契約がしっかり行える落札率だと考えられる。 ○費目等は委託業務完了時に検査を実施しており、その段階で精査も行っているため妥当であったと判断出来る。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	